計 算 書 類

貸借対照表・・・・・・	•	19
正味財産増減計算書・・	•	20
正味財産計算書内訳表:	•	22
財産目録・・・・・・		24
財務諸表に対する注記・		25
附属明細書・・・・・	•	27

財務諸表1

貸借対照表

- Al	(令和3年3月31日現在		(単位:円)
科 目 次 充 の 対	当年度	前年度	増 減
I 資産の部 1 流動資産			
ALL CONTROL OF THE CO	7 612 000	9 009 572	A 470 474
現金預金	7,613,099	8,092,573	$\triangle 479,474$
未収金 並北 弗里	1,841,153	0	1,841,153
前払費用	85,250	0 000 570	85,250
流動資産合計	9,539,502	8,092,573	1,446,929
2 固定資産 (1) 基本財産			
	607.000.460	600 400 700	^ 10 007 040
投資有価証券	607,093,460	620,490,700	△ 13,397,240
定期預金	223,860	245,750	△ 21,890
基本財産合計	607,317,320	620,736,450	△ 13,419,130
(2) 特定資産	040.000	107 100	1.40.000
退職給付引当資産	249,900	107,100	142,800
特定費用準備資金 いわて水産アカデミー参加	826,994	4,429,458	\triangle 3,602,464
準備資金	826,994	4,429,458	△ 3,602,464
特定資産合計	1,076,894	4,536,558	△ 3,459,664
(3) その他固定資産			
電話加入債権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	74,984	74,984	0
固定資産合計	608,469,198	625,347,992	$\triangle 16,878,794$
資産合計	618,008,700	633,440,565	$\triangle 15,431,865$
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,180,966	1,964,429	△ 783,463
預り金	47,334	45,274	2,060
雇用保険等の預り金	47,334	45,274	2,060
流動負債合計	1,228,300	2,009,703	△ 781,403
2 固定負債		*	
退職給付引当金	249,900	107,100	142,800
固定負債合計	249,900	107,100	142,800
負債合計	1,478,200	2,116,803	△ 638,603
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産	607,317,320	620,736,450	$\triangle 13,419,130$
基本財産	607,317,320	620,736,450	△ 13,419,130
指定正味財産合計	607,317,320	620,736,450	$\triangle 13,419,130$
(うち基本財産への充当額)	(607,317,320)	(620,736,450)	$(\triangle 3,791,290)$
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	9,213,180	10,587,312	$\triangle 1,374,132$
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,076,894)	(4,536.558)	$(\triangle 3,459,664)$
正味財産合計	616,530,500	631,323,762	$\triangle 14,793,262$
負債及び正味財産合計	618,008,700	633,440,565	\triangle 15,431,865

正 味 財 産 増 減 計 算 書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

科 目 I 一般正味財産増減の部 1 経常増減の部 (1)経常収益 基本財産運用益 基本財産受取利息 受託事業収入(全国センター) 受入寄付金	当年度 9, 176, 890 9, 176, 890 7, 131, 690 103, 585 123	前年度 9, 176, 890 9, 176, 890 5, 788, 000	増 減
1 経常増減の部(1)経常収益基本財産運用益基本財産受取利息受託事業収入(全国センター)	9, 176, 890 7, 131, 690 103, 585	9, 176, 890	
(1)経常収益 基本財産運用益 基本財産受取利息 受託事業収入(全国センター)	9, 176, 890 7, 131, 690 103, 585	9, 176, 890	
基本財産運用益 基本財産受取利息 受託事業収入 (全国センター)	9, 176, 890 7, 131, 690 103, 585	9, 176, 890	
基本財産受取利息 受託事業収入(全国センター)	9, 176, 890 7, 131, 690 103, 585	9, 176, 890	
受託事業収入 (全国センター)	7, 131, 690 103, 585		^
	103, 585	5, 788. 000	0
受入寄付金			1,343,690
~ · H I I 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	123	0	103,585
雑収益		145	△ 22
雑収入	12,000	0	12,000
経常収益計	16, 424, 288	14, 965, 035	1,459,253
(2) 経常費用			
事業費	15, 144, 134	12, 597, 832	2,546,302
役員報酬	0	0	0
給料手当	2,000,848	1, 748, 888	251,960
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	318, 252	232, 414	85,838
退職給付費用	76, 398	125, 121	△ 48,723
旅費交通費	232, 204	389, 670	△ 157,466
会議費	3, 061	6, 312	△ 3,251
通信運搬費	54, 362	43, 159	11,203
消耗品費	255, 579	51, 263	204,316
印刷製本費	1, 138, 500	110, 000	1,028,500
賃借料	318, 782	288, 033	30,749
諸謝金	0	0	0
支払助成金	8, 965, 356	7, 539, 321	1,426,035
支払負担金	1, 721, 000	2, 003, 564	△ 282,564
雑費	59, 792	60, 087	△ 295
лия :	00,102	00,001	<u> </u>
管理費	2, 654, 286	2, 814, 366	△ 160,080
役員報酬	220, 800	230, 400	\triangle 9,600
給料手当	1, 481, 692	1, 516, 132	△ 34,440
臨時雇賃金	0	38, 400	△ 38,400
福利厚生費	172, 426	198, 167	\triangle 25,741
退職給付費用	66, 402	96, 274	△ 29,872
旅費交通費	93, 335	120, 320	\triangle 26,985
会議費	43, 758	69, 702	△ 25,944
通信運搬費	55, 411	42, 668	12,743
消耗品費	94, 547	54, 875	39,672
賃借料	277,072	291, 509	\triangle 14,437
諸謝金	0	0	0
租税公課	24, 900	24, 900	0
支払負担金	69, 300	68, 670	630
雑費	54, 643	62, 349	\triangle 7,706
経常費用計	17, 798, 420	15, 412, 198	2,386,222
評価損益調整前当期経常増減額	△ 1, 374, 132	△ 447, 163	△ 926,969

財務諸表2

基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,374,132	△ 447, 163	△ 926,969
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
投資有価証券売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1, 374, 132	△ 447, 163	△ 926,969
一般正味財産期首残高	10, 587, 312	11, 034, 475	△ 447,163
一般正味財産期末残高	9, 213, 180	10, 587, 312	△ 1,374,132
Ⅱ 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	2, 111, 890	2, 111, 890	0
基本財産受取利息	2, 111, 890	2, 111, 890	. 0
基本財産評価損益	△ 13, 419, 130	\triangle 3, 791, 290	$\triangle 9,627,840$
投資有価証券評価損益	△ 13, 419, 130	\triangle 3, 791, 290	△ 9,627,840
一般正味財産への振替額	△ 2, 111, 890	△ 2, 111, 890	0
当期指定正味財産増減額	△ 13, 419, 130	△ 3, 791, 290	△ 9,627,840
指定正味財産期首残高	620, 736, 450	624, 527, 740	△ 3,791,290
指定正味財産期末残高	607, 317, 320	620, 736, 450	△ 13,419,130
Ⅲ 正味財産期末残高	616, 530, 500	631, 323, 762	△ 14,793,262

正味財産増減計算書内訳表(R3.3.31)

								(単位:円)		
		4	公益目的事業会	計		その他の	事業会計			(参考)
科目	確保対策 【公1】	育成対策 【公2】	青年等組織 活動【公3】	共通	計	地区協議会 活動	計	法人会計	合計	公2のうち国 庫補助金
I 一般正味財産増減簿部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	6,423,823	6,423,823	0	0	2,753,067	9,176,890	0
基本財産受取利息	0	0	0	6,423,823	6,423,823	0	0	2,753,067	9,176,890	0
受託事業収入(全国センター)	0	7,131,690	0	0	7,131,690	0	0	0	7,131,690	7,131,690
受入寄付金	100,000	0	0	3,585	103,585			0	103,585	
雑収益	o	0	0	86	86			37	123	
雑収入	0	0	0	12,000	12,000	0	0	0	12,000	0
経常収益計	100,000	7,131,690	0	6,439,494	13,671,184		0	2,753,104	16,424,288	7,131,690
(2) 経常費用						0				
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	220,800	220,800	1
給料手当	0	549,900	0	1,450,948	2,000,848	0	0	1,481,692	3,482,540	549,900
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	318,252	318,252	0	0	172,426	490,678	1
退職給付費用	0	0	0	76,398	76,398	0	0	66,402	142,800	1
旅費交通費	0	109,154	0	123,050	232,204	0	0	93,335	325,539	109,154
会議費	0	0	0	3,061	3,061	0	0	43,758	46,819	
通信運搬費	0	990	0	53,372	54,362	0	0	55,411	109,773	ll I
消耗品費	0	12,346	0	243,233	255,579	0	0	94,547	350,126	12,346
印刷製本費	1,138,500	0	0	0	1,138,500	0	0	0	1,138,500	0
賃借料	0	0	0	318,782	318,782	0	0	277,072	595,854	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	24,900	24,900	0
支払助成金	886,601	6,455,450	1,623,305	0	8,965,356	0	0	0	8,965,356	
支払負担金	0	1,721,000	0	0	1,721,000	0	0	69,300	1,790,300	11
雑 費	0	3,850	0	55,942	59,792	0	0	54,643	114,435	
経常費用計	2,025,101	8,852,690	1,623,305	2,643,038	15,144,134	0	0	2,654,286	17,798,420	7,131,690
評価損益等調整前当期経常 増減額	△ 1,925,101	△ 1,721,000	△ 1,623,305	3,796,456	△ 1,472,950	0	0	98,818	△ 1,374,132	0
基本財産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益計	0	0		0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,925,101	△ 1,721,000	△ 1,623,305	3,796,456	△ 1,472,950	0	0	98,818	△ 1,374,132	0

財務諸表3

		4	公益目的事業会	計		その他の	事業会計			(参考)
科目	確保対策 【公1】	育成対策 【公2】	青年等組織 活動【公3】	共通	計	地区協議会 活動	計	法人会計	合計	公2のうち国 庫補助金
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
投資有価証券売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,925,101	△ 1,721,000	△ 1,623,305	3,796,456	△ 1,472,950	0	0	98,818	△ 1,374,132	0
一般正味財産期首残高	△ 36,089,620	△ 3,650,064	△ 13,887,121	53,528,594	△ 98,211			10,685,523	10,587,312	
一般正味財産期末残高	△ 38,014,721	△ 5,371,064	△ 15,510,426	57,325,050	△ 1,571,161	0	0	10,784,341	9,213,180	0
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
基本財産運用益	0	0	0	1,478,323	1,478,323			633,567	2,111,890	
基本財産受取利息	0	0	0	1,478,323	1,478,323			633,567	2,111,890	
基本財産評価損益	0	0	0	Δ 9,393,391	△ 9,393,391			△ 4,025,739	△ 13,419,130	
投資有価証券評価損益	0	0	0	△ 9,393,391	△ 9,393,391			△ 4,025,739	△ 13,419,130	
一般正味財産への振替額	0	0	0	Δ 1,478,323	△ 1,478,323			△ 633,567	△ 2,111,890	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 9,393,391	△ 9,393,391			△ 4,025,739	△ 13,419,130	
指定正味財産期首残高	0	0	0	434,515,515	434,515,515			186,220,935	620,736,450	
指定正味財産期末残高	0	0	0	425,122,124	425,122,124	0	0	182,195,196	607,317,320	0
亚 正味財産期末残高	△ 38,014,721	△ 5,371,064	△ 15,510,426	482,447,174	423,550,963	0	0	192,979,537	616,530,500	0

財産目録令和3年3月31日現在

14:14-11	即主到口	LH =r d.t. = t-t-	The second second	(単位:円)		
(流動資産)	照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(‴期實座)	預金	普通預金 岩手信漁連本店	運転資金として	1,677,183		
		普通預金 岩手銀行県庁支店	運転資金として	5,935,916		
		普通預金(決済性) 岩手信漁連本店	未来の水産漁業の担い手育成プロジェクト助成金	0		
	未収金	助成金受入、受取寄付金	全国漁業就業者確保育成センター助成精算 1,837,568円、社会貢献型自動販売機寄付金3,585	1,841,153		
	前払金		ホームページリース(~R3,8.31)	85,250		
流動資産台	計			9,539,502		
(固定資産)						
基本財産	投資有価証券	第128回利付国債 (20年)	その他の債券として公益目的事業会計、収益事業 等会計及び法人会計で保有し、運用益を公益目的 事業及び法人管理の財源として使用している	129,963,460		
		神奈川県第17回 20年公募公債	その他の債券として公益目的事業会計、収益事業 等会計及び法人会計で保有し、運用益を公益目的 事業及び法人管理の財源として使用している	118,150,000		
		群馬県公募公債 (20年)第2回	その他の債券として公益目的事業会計、収益事業 等会計及び法人会計で保有し、運用益を公益目的 事業及び法人管理の財源として使用している	118,630,000		
		島根県公募公債 (30年)平成26年第2 回	その他の債券として公益目的事業会計、収益事業等 会計及び法人会計で保有し、運用益を公益目的事 業及び法人管理の財源として使用している	120,640,000		
		神戸市公募公債(30年)平成27年第5回	その他の債券として公益目的事業会計、収益事業等 会計及び法人会計で保有し、運用益を公益目的事 業及び法人管理の財源として使用している	119,710,000		
	定期預金	岩手銀行県庁支店	公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会 計で保有し、 運用益を公益目的事業及び法人管理 の財源として使用している	223,860		
特定資産	いわて水産アカ デミー参加準備 資金	普通預金 岩手信漁連本店	いわて水産アカデミー運営協議会への支援・協力の ために準備する資金	826,994		
	退職給付引当 資産	普通預金 岩手信漁連本店	職員1名に対する退職給付に備えたものであり、公益 目的事業、法人会計にまたがる共用資産である。	249,900		
その他固定 資産	電話加入権	事務室 1回線	公益目的事業会計、収益事業等会計及び法人会計 で保有し、使用している	74,984		
固定資産台	計			608,469,198		
資産合計				618,008,700		
(流動負債)						
	未払金	NTT,年金事務所 印刷製本費	電話使用料、社会保険料等 42,466円 新・目で見る沿岸漁業制作印刷業務1,135,500円	1,180,966		
	預り金	職員からの預り金	社会保険料、労働保険料等	47,334		
流動負債合(固定負債)	計			1,228,300		
(固定异质/	退職給付引当 金	普通預金 岩手信漁連本店	職員1名に対する退職給付に係るものであり、公益目 的事業、法人会計にまたがる共用負債である。	249,900		
固定負債台	計			249,900		
負債合	負債合計					
正味財	産			616,530,500		

財務諸表に対する注記

- 1 継続事業の前提に関する注記
 - 継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
- 2 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 満期保有目的有価証券・・・償却原価法(定額法)によっている。 その他の有価証券・・・・期末日の市場価格により時価評価している。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法 該当なし。
 - (3) 引当金の計上基準
 - 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

- (4) リース取引の処理方法 該当なし。
- 3 会計方針の変更なし。
- 4 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	620,490,700	0	13,397,240	607,093,460
定期預金	245,750	0	21,890	223,860
小計	620,736,450	0	13,419,130	607,317,320
特定資産				
特定費用準備資金	4,429,458	0	3,602,464	826,994
退職給付引当資産	107,100	142,800	0	249,900
小計	4,536,558	142,800	3,602,464	1,076,894
合計	625,273,008	142,800	17,021,594	608,394,214

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財産等の内訳は、次のとおりである。

				A - W - W
	VV HU 그 라 그	(うち指定正味財	(うち一般正味財	(うち負債に対
科 目	当期末残高	産からの充当額)	産からの充当額)	する額)
基本財産				
投資有価証券	607,093,460	607,093,460	0	0
定期預金	223,860	223,860	0	0
小計	607,317,320	607,317,320	0	0
特定資産				
特定費用準備資金	826,994	0	826,994	0
退職給付引当資産	249,900	0	249,900	0
小計	1,076,994	0	1,076,994	0
合計	608,394,214	607,317,320	1,076,994	0

- 6 担保に供している資産 該当なし。
- 7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 該当なし。
- 8 保証債務(債権保証を主たる目的事業としている場合をのぞく。)等の偶発債務該当なし。
- 9 その他の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 その他の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第 128 回利付き国債(20 年)	109,776,140	129,963,460	20,187,320
神奈川県第 17 回 20 年公募公債	100,000,000	118,150,000	18,150,000
群馬県公募公債(20年)第2回	100,000,000	118,630,000	18,630,000
島根県公募公債(30年)H26第2回	100,000,000	120,640,000	20,640,000
神戸市公募公債(30年)H27第5回	100,000,000	119,710,000	19,710,000
合 計	509,776,140	607,093,460	97,317,320

時価:帳簿価額×(評価単価(円)/100(円))

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の内訳	交付者	当期の増減額	残	高
令和2年度及び令和元年度 補正新規漁業就業者確保事 業費補助金	(一社)全国漁業就業者確 保育成センター	7,131,690	7,13	31,690

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	2,111,890
小計	2,111,890
経常外収益への振替額	
小計	0
合計	2,111,890

12 投資有価証券評価損益の内訳

投資有価証券評価損益の内訳は、次のとおりである。

连 籽	当年	F.度	前年度	当期投資有価証
種類	帳簿価額	時価	時価	券評価損益
第 128 回利付き国債)	109,776,140	129,963,460	132,040,700	$\triangle 2,077,240$
神奈川県第17回年公募公債	100,000,000	118,150,000	119,600,000	\triangle 1,450,000
群馬県公募公債(第2回)	100,000,000	118,630,000	120,120,000	\triangle 1,490,000
島根県公募公債(H26第2回)	100,000,000	120,640,000	124,670,000	△4,030,000
神戸市公募公債(H27第5回)	100,000,000	119,710,000	124,060,000	$\triangle 4,350,000$
小計	509,776,140	607,093,460	620,490,700	$\triangle 13,397,240$
定期預金 (金利調整)	223,860	223,860	245,750	$\triangle 21,\!890$
合計	510,000,000	607,317,320	620,736,450	$\triangle 13,419,130$

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿	当期増	当期減	期末帳簿	備考
		価額	加額	少額	価額	(利率・償還日)
	投資有価証券					
	第 128 回国債	109, 754, 250	21,890	0	109, 776, 140	(1.9% •
						R 13. 6. 20)
	神奈川県公債	100, 000, 000	0	0	100, 000, 000	(1.975% ·
						R 13. 7. 11)
	群馬県公債	100, 000, 000	0	0	100, 000, 000	(2.019%·
基本財産						R13.7.18)
	島根県公債	100, 000, 000	0	0	100, 000, 000	(1.558%
						R 26. 12. 20)
	神戸市公債	100, 000, 000	0	0	100, 000, 000	(1.513%·
						R 27. 9. 20)
	定期預金	245, 750	0	21, 890	223, 860	
	基本財産計	510, 000, 000	21, 890	21,890	510, 000, 000	
	退職給付引当資産	107, 100	142, 800	0	249, 900	
特定資産	特定費用準備資金	4, 429, 458	0	3, 602, 464	826, 994	
	特定資産計	4, 536, 558	142, 800	3, 602, 464	1, 076, 894	

2 引当資産の明細

	科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		加士建古
				目的使用	その他	期末残高
	退職給付引当資産	107, 100	142, 800	0	0	249, 900

監査報告書

令和3年5月11日

公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金 代表理事 大 井 誠 治 様

公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金

監事 佐藤修



監事 盛合久雄



私たちは、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの第30事業年度の 理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事会その他の会議に出席し、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる 監査手続きを用いて、計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及 び付属明細書並びに財産目録の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する 重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の 状況を全ての重要な点において適正に示していると認めます。